

はあとふる

地域の皆さまに、心(Heart)と技術(Hands)でヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌



《在宅介護支援センター悠々亭のご紹介》

あなたの町の生活サポートセンター

島田病院の得意技は

「専門店?」「コンビニ?」

4月1日 介護報酬が改定されました

整形外科のまめ知識3

「人工膝関節って?」



<在宅介護支援センター悠々亭のご紹介>

あなたの町的生活サポート

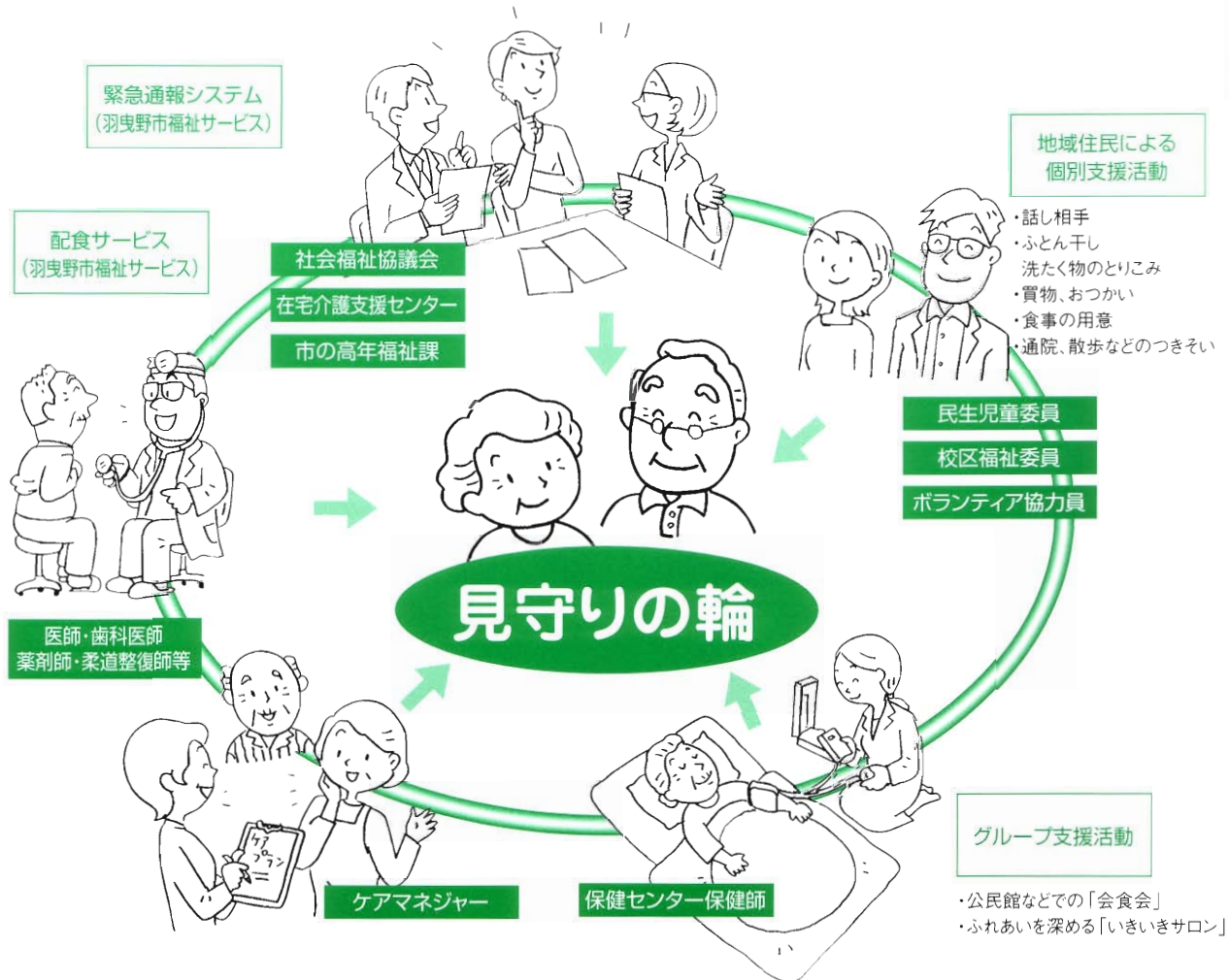
地域型在宅介護支援センター悠々亭には、看護師の中村、社会福祉士の永井・橋本の3名のスタッフがいます。このメンバーでいつでも(24時間対応)、どこでも(中学校区に1箇所)を基本に「相談援助の専門機関」として活動しています。「在宅サービスの調整役」、「住民と自治体の橋渡し役」また、要介護者と家族の「相談とサービスの調整役」を羽曳野市より「委託」されています。

地域型在宅介護支援センターは「地域のよろず相談窓口」です。どなたにもご利用、ご相談していただけますので、気軽にご連絡ください。

- 【個人】元気高齢者、虚弱高齢者(認定自立)、要支援・要介護高齢者
- 【組織】家族介護者会、民生委員、相談協力員、町内会・自治会、老人クラブ 等住民組織
- 【民間事業所】居宅介護支援事業者、介護サービス事業者、老人福祉施設、医療機関、その他の関連事業者
- 【行政組織】保健所、市役所内介護保険課、地域保健センター、関連する部署

「ニーズの把握」「地域資源・様々なサービスの紹介」「地域との連携」「地域社会資源とのネットワーク」「相互資源活用」などでご利用者様と一緒に「コーディネート(調整)」をさせていただきます。

ふれあいネット雅び<羽曳野市での取組>



センター



ふれあいネット みや 雅び

誰もが住み慣れたところで安心して暮らせるために。

3月13日にLIC.はびきのにて、“ふれあいネット雅び 市民のつどい”が開催されました。第1部は「高齢者等を地域で支えるネットワーク」と題して平成14年4月から始まった羽曳野市での活動「ふれあいネット雅び」のモデル地域（羽曳が丘校区、高鷲4校区）の実践報告が行われました。

今まで、地域で高齢者を援助していく活動として、校区福祉委員会が「見守り」や「いきいきサロン」等に取り組みしていました。それに専門職（在宅介護支援センター、保健センター、医師会等）や行政が協働して、なお一層、安心して

住み続ける事が出来るように「ふれあいネット雅び」というネットワークづくりがスタートしました。

具体的には、推進チームを結成し、地域の方と専門職が定期的に会議を開催して、地域で起こった出来事の確認やケース検討を行っていきたくて考えています。

昨年度は高鷲南・恵我ノ荘の高鷲教室（健康教室）・会食会に参加し、交流をさせていただきました。また、今までは悠々亭だけで開催していた介護者教室を区長さんや民生委員さんにご協力いただいて、公民館でも開催する事ができました。囲碁ボールという新しいスポーツの体験でしたが、すぐに馴染まれ、みんなで心も体もリフレッシュできたと思います。

今年度はモデル地域以外でも、近隣の会食会・健康教室に積極的に参加し、介護予防体操や転倒予防のお話、介護サービスの情報を提供させていただいたり、地域福祉マップ等も皆さんのご協力をいただきながら作成していきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

在宅介護支援センター悠々亭
橋本知子

見守りの内容は以下のようになっています。

- ①住み慣れた場所で安心して、健やかに生活されているかの確認
- ②独居や高齢者のみの世帯等で、日常生活に少し不安を感じている方、話し相手のおられない方で、訪問を希望される方への声かけ
- ③「ご近所さん」の様な緩やかな見守り。例えば、雨戸の開閉や新聞等の取り込みなど、日常生活に異常がないかの確認
- ④緊急時に専門機関と素早く連絡を取り、適切な対応を行うこと

開催報告

「指導者のためのスポーツ傷害セミナー」

主催：株式会社ワールド・ワイド・アスリーツ

様々な立場の4名の講師からスポーツ指導者へ向けてのセミナーが開催されました。

京都伏見工業高校ラグビー部の“泣き虫先生”の愛称で親しまれる山口監督からは、「まずは生徒を自分の子供のように大切にすること。そしてひとり一人をよくみて、長所を伸ばしてあげることのできる指導をすること。」

はあとふるグループの島田永和理事長からは「愛」・「信頼」・「知識」という指導者に必要な3つのキーワードについて話がありました。

もとプロ野球の松元トレーナー、スポーツ関係の訴訟なども手がける宮島弁護士からも指導者に必要なトレーナーとしての原点や今後浸透してくると思われる契約についての講演がありました。

受講された指導者の方々の熱心な姿勢が印象的でした。



3月29日(土)キャンパスプラザ京都にて



平成15年度はあとふるグループの基本方針は
「得意技を發揮する」です

島田病院の得意技は その1

「専門店?」「コンビニ?」

街を歩いているとあちらこちらにコンビニエンスストアの看板が目に入ります。

「開いていて良かった」のキャッチフレーズから始まり、今ではなくてはならない存在になっているともいえます。確かにちょっとした買い忘れなどの時に深夜、早朝の営業は助かります。しかし、ここ一番のものを購入しようとした時はどうでしょう。コンビニではなく、やはり専門店に行くのではないのでしょうか？

島田病院は、「島田病院でしか買えない商品」「島田病院の商品はいい」といわれる専門店を目指します。下記が具体的な取り組みです。

整形外科・
スポーツ整形外科の特化

リハビリテーションサービス
の充実

健康維持・増進分野の拡充
(健診活動、生活習慣病をはじめとした疾病予防)

整形外科・スポーツ整形外科の診療については、「印象」や「勘」といったものでなく、いままでの臨床経験をまとめ、分析し、確証(エビデンス)を持って診療を行います。そのために基礎的な研究ができる環境整備を計画しています。

不幸にしてケガをされた方々に対し、「早く」「安く」「うまく」



そして「確実に」社会復帰していただくお手伝いをしたいと考えています。

リハビリテーションでは、改善可能な障害は除去します。また、残存する障害をお持ちの方には代償機能の向上および環境整備をはかり、社会復帰、社会的自立のお手伝いを行って参ります。

今年の重点的な取り組みは**健康維持・増進分野**です。景気の低迷する社会において、資本となるのは健康です。病気になってからでは遅く、いかに病気にならないか、予防が最も重要となります。今までのように待ちの姿勢ではなく積極的に健康維持・増進を呼びかけ、地域の方々の健康管理に貢献したいと考えています。また以前から行っています健康増進クラブ ヴィゴラスをリニューアルする計画も立てております。健診による疾患の早期発見と運動を通じた健康維持・増進の両面による一歩踏み込んだ疾病予防サービスの提供を考えています。

以上、今年の取り組みをご紹介させていただきました。この地域において必要とされる「専門店」となれるよう努力して参ります。皆様方のご意見、ご提案をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

詳細は広報誌「はあとふる」、「はあと・ほっとステーションしまだ」を通してお知らせいたします。

島田病院 統括管理部長 畑 耕 治



4月1日 介護報酬が改定されました

今回の改定は、第2期介護保険事業計画の介護サービスの利用が増加したことに伴って、保険財政への影響が大きく、保険料の上昇を抑制する方向で改定されたものです。

より在宅支援を推進する方針で、施設サービスの介護報酬は引き下げになり、在宅サービス（訪問介護・居宅介護支援事業など）は引き上げられました。

また、各施設サービスの役割も明確になりました。

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

在宅での暮らしに近い日常生活のための施設

介護老人保健施設

悠々亭

入所者の介護度の改善と在宅準備のための

リハビリ施設、在宅復帰施設

介護療養型医療施設

八尾はあとふる病院

介護と医療の役割分担で、長期の医療が必要で

介護度の高い方の入院施設

下記の様な内容の増額、新設項目もあります。

- 入所サービス : リハビリ機能強化加算・退所時指導 等加算の増額、退所前連携加換算新設
- 老健施設 : 訪問リハビリテーションを行うことが可能
- 通所リハビリテーション : 個別に20分間リハビリを行った場合に個別リハビリ加算が新設
- 訪問介護 : 身体介護と家事援助が混在した複合型が廃止

介護度1以上の方に対し、通院等のために乗車・降車の介助を行うことが新設（介護タクシーの適正化）

すでに介護保険サービスをご利用中の方は、ご利用サービスにより一部負担金額が変化していますので、詳細については各事業所、担当ケアマネジャーにお問い合わせください。

こうした報酬改定を通して見えてくることは、今後、高齢者の急性期と回復期のリハビリは医療保険が担当し、維持期のリハビリは介護保険が中心になっていくのではないかと、ということです。

今後の老健施設や介護療養型医療施設の運営に対して、リハビリ機能の充実を図り、その地域における維持期リハビリの拠点としての機能を発揮していくことが求められていると感じています。

また、在宅サービスも、個々のニーズに対応した、きめの細かい満足度の高いサービスが提供されるよう、質の向上に重点を置いた取り組みを今後も行っていきます。

介護老人保健施設 悠々亭
事務部 マネジャー 黒田 弥彦



読んで学ぼう

整形外科の
まとめ知識 **3**

人工膝関節って？

島田病院整形外科 松浦健司

私たちは普段、歩いたり、走ったり、階段を上がったり降りたり、正座をしたり何気なく膝を使っています。しかし、何らかの原因でこの膝関節に障害が起こると動きが悪くなったり、ぐらぐらしたり、痛みを伴ったりして日常生活も大変不便になります。特に痛みを伴う場合には精神的にも大変苦痛です。

この膝関節の障害には様々なものがあります。外傷（半月板損傷など）で膝に部分的な障害が起こるものもありますが、『軟骨』のすり減りで起こる変形性膝関節症、いわゆる“老化膝”や慢性関節リウマチなどでは、膝関節全体の変化につながっていきます。

この様な膝関節全体の障害による痛みの治療に役立つのが人工膝関節です。変形していたんだ膝関節を削り取って、チタン合金（金属）やポリエチレンでできた人工膝関節に替えて痛みを取り除くのです。虫歯になると削って詰め物をしたり、差し歯や入れ歯に替えたりするのと同じです。

変形性膝関節症とは・・・

膝関節も身体の他の部分と同様に年をとります。若いときには柔らかく滑らかだった軟骨もだんだん硬くなり、表面も凸凹になってきます。この年のとり方がひどいと軟骨がすり減って骨が関節内にむき出しになることもあり、さらにむき出しになった骨自体もどんどん削れてきてしまう場合があります。この様な変化を変形性膝関節症といえます。

慢性関節リウマチでは・・・

関節液を作っている滑膜が炎症を起こし、軟骨がだんだんと溶けてしまいます。壊れてしまった膝関節では痛みが強くなります。

いくらレントゲンでひどい変形があったとしても、痛みがあまりなく、日常生活に支障がなければ手術の必要はありません。人工膝関節の手術は“痛みをとる”ことが一番の目的です。しかし、強い痛みであったとしても膝関節全体の变形によるものではなく、炎症などによる一時的なものであれば薬や注射でよくなることもあります。

レントゲンなどで著しい変形を認め、しかもこの変形が日常生活での強い痛みの原因になっている場合にのみこの手術が必要になるのです。

人工膝関節は毎日膝の痛みで悩まされながら生活している人にとっては大変有用な手術です。しかし、人工関節をした方がよい場合としない方がよい場合があり、また、様々な合併症もありますので、信頼できる担当医とよく相談して決めることをお勧めします。



きくぞう君への投書から



ご意見(1)

このご意見箱に入った意見は、理事長や上の方々は、目を通されるのでしょうか?噂では、上の方は見られていないと聞きましたが!?

61歳 女性

回答

ご質問ありがとうございました。当院の意見箱に入れられたご意見は、理事長をはじめスタッフ全員が読ませていただいております。

具体的には、決められた担当者が毎朝、意見箱を確認いたします。ご意見があれば、上司に報告すると同時にコンピューターに入力いたします。その内容は、各コンピューターの画面で読むことができます。

回答は、そのご意見に関連する部署の責任者が行います。その内容もコンピューターに入力されるので、これもすべての職場で読むことができます。そして、その回答に関する意見も書き込めるようになっています。つまり、機械の上で議論ができるのです。そのやりとりには院長も参加します。最終的には、院長・理事長が承認し、掲示させていただいております。実は、この回答も、院長が最終的に訂正・加筆を行っております。

ご意見に対する議論により、私たちのケアサービスの基本に立ち返り、その質やシステムの課題、施設・設備の問題点などを考えることができます。つまり、単にクレームの処理というのではなく、ご意見をよい機会として、院長を含めた職員全員で、よりよいサービス作りを積極的に進める改革のきっかけとさせていただいております。

しかしながら、ご利用いただく立場の皆さま方からのご要望に、まだまだ十分にお応えできていない面があることも自覚しております。今後とも、お気付きになられたことや不快に感じられたことなど、ご遠慮なくお聞かせいただくようお願いいたします。

このような方法を使い、全員で協議した回答を掲示させていただきます。大変、大事なご質問をいただき、感謝いたします。ありがとうございました。

統括管理部長 畑 耕治

「きくぞう君」はご利用者の声を業務の向上、施設改善に反映させるためのシステムです。

ご意見・ご質問など、お気軽にお寄せください。

ご意見(2)

レントゲンを先にとってもらったのですがレントゲンの前でも長時間待たされ出来あがるのも長時間待ち、20番以上も後の人が、先に診察をされていました。

同じヒザの痛みで来ているのに先にレントゲンをとる人と、後でとる人がいるのはどういう事ですか?

40歳 女性

回答

ご意見を拝見いたしました。外来の各担当医師においては、30分につき、2~4人の予約を取っています。そのため、初診の患者さんが、多くなると、待ち時間が多くなります。そこで、手の空いた医師が、問診し、必要に応じてレントゲンや検査を、オーダーします。レントゲンが必要ない方には、そのままお待ち願っています。そして、診察室に入っていただくのは、番号順になりますので、救急の場合を除き、順番を無視して、診察に入っていただくことはありません。

ただし、希望医師を指定した場合は、順番が前後することがあります。レントゲンの先撮りは、あくまで、初診患者さんの待ち時間を短縮することが目的で行っています。こうした趣旨をご理解の上、今後ともご利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

整形外科 医長 金 国一

島田病院の院内感染防止への取り組み⑧

リンクナースシステムの具体的方法

感染管理担当 森下 幸子

これからの感染対策をお知らせします。

第1号から感染対策の基本についてお話をして参りました。「リンクナース」「手洗いが基本」「接触感染経路別対策」「飛沫感染経路別対策」「空気感染経路別対策」「標準予防策」です。もう一度読んでいただければ幸いです。

ところで、最初にお話をいたしました内容を覚えておられますか。Infection Control Nurse(感染管理看護師)の事

です。米国や英国に比べて日本は遅れている状況をお話ししました。しかし日本看護協会に、「認定感染管理看護師」を取得するために「感染管理学科」というコースができ、現在大阪府では5名の認定された感染管理看護師が、働いております。そこで、私も昨年12月に受験いたしました。その結果、6月から日本看護協会の看護教育・研修センターの感染管理学科へ入学する事となりました。

810時間のカリキュラムで構成され、疫学・微生物学・感染症学・消毒・滅菌・関係法規など様々な学習と実習を経て来年の2月に認定試験を受けます。

これで晴れて?専門家になった時には、もっと皆様へ新しい情報をお渡しすることができるのではと思っております。ですから、次回は東京の清瀬から最新の話題を提供するつもりしております。

はあとto ハート

インフォメーション

<使 命>

良質のヘルスケアサービスを
効率よく地域の方々に
提供し続けます

<職員憲章>

私たちは、その人が
その人らしく自分の人生を全うすることを
心(Heart)と技術(Hands)で支援します

はあとふるグループは、個人の価値観を尊重し、
その人の「自立」や「その人らしく生きること」を支援する
ヘルスケアサービスを提供します。

ミニスポーツセミナー

主催/島田病院

●●●● 開催スケジュール ●●●●

1 スポーツ活動時における 緊急対応

平成15年4月17日(木) 午後6時30分～8時
担当/麻酔科医師 河崎 収

2 夏バテ防止と水分摂取

平成15年6月21日(土) 午後4時～6時
担当/管理栄養士 角野 章子

3 スポーツ現場における 障害の見分け方

平成15年8月21日(木) 午後6時30分～8時
担当/トレーナー 大西 敏之

場所はいずれも 島田病院1階図書室(売店前)
お問い合わせは— ☎0729-37-1511

家族介護者教室

主催/在宅介護支援センター悠々亭

●●●● 開催スケジュール ●●●●

1 始めませんか?ボランティア

平成15年4月22日(火) 午後2時～3時
講師 羽曳野市社会福祉協議会 居関 氏

2 アニマルセラピーについて

平成15年5月24日(土) 午後2時～3時
講師 NPO法人スジャータ 大塚 氏

3 介護方法

平成15年6月(日程は未定) 午後2時～3時
講師 ヘルパーステーション悠々亭

4 昔の遊び体験(世帯間交流)

平成15年7月(日程・時間未定)
講師 未定

場所はいずれも 介護老人保健施設悠々亭6階会議室
お問い合わせは— ☎0729-53-1003

地域リハビリテーション講習会

平成15年5月31日(土) 午後3時～4時
講習名:「変形性股関節症の
リハビリテーションについて」
講 師: 理学療法士 澤田 光一

平成15年8月1日(金) 午後3時～4時
講習名:「失語症の
リハビリテーションについて」
講 師: 言語聴覚士 吉田 和代

場所はいずれも 島田病院1階図書室(売店前) お問い合わせは— ☎0729-52-1590



はあとふるグループ

医療法人(財団)永広会
島田病院 Tel.0729-53-1001
はびきの健康プラザ 宇丸ルネス Tel.0729-37-1511
介護老人保健施設 悠々亭 Tel.0729-53-1002
在宅介護支援センター 悠々亭 Tel.0729-53-1003
ヘルパーステーション 悠々亭 Tel.0729-53-1062
介護サービスセンター ゆうゆう亭 Tel.0729-53-5514
訪問看護ステーション ハートパークはびきの Tel.0729-53-1004
〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山100-1
八尾はあとふる病院 Tel.0729-99-0725
介護サービスセンター はあとふる Tel.0729-99-8126
〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1
社会福祉法人 はあとふる
高齢者生活福祉センター ゆうゆうハウス Tel.0729-31-1616
〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山96-10